

令和7年5月24日

令和7年度 NPO 法人児童福祉の架け橋 事業計画書案
(2025年4月1日～2026年3月31日)

1) 事業計画案

①児童養護施設等に対し支援者からの寄付金を届ける事業

認知アップや施設様の現状を支援者に伝えるため、取材を行いホームページに登録します。昨年は初年度ということもあり、10回を目標とし開催しましたが、すでに取材されている施設もあり限りがありますので、今年からは半分程度に抑えたいと思います。ただし、新規登録施設もしくは希望施設がある場合は追加する場合があります。

●取材

目標：年間4回開催予定。

●施設と支援者を結ぶ交流会

目標：1年に1回開催。6月頃

●ポータルサイトにクラウドファンディングの機能を作り、寄付金を集めることができるように変更する予定。

②児童養護施設等に対し支援者からの寄付物品を届ける事業

必要なもののリストを活用しての支援目標は以下の通りです。

●アマゾンの欲しいもののリストを活用した、寄付物品支援

目標：1ヶ月に300個(60万円程度)を目標にする

●NEW 必要な物リスト(新物支援サイト)活用した、寄付物品支援状況(収益事業)

来年度からはNEW 必要な物リストへ退所児童への寄付物品も積極的に登録し、支援を行う。

目標：利用施設12施設。

1ヶ月に50個(10万円程度)を目標にする。

●お手持ちの支援品などをマッチングする支援

依頼された分だけを対応。

③児童養護施設等に対しボランティアを紹介する事業

依頼された分だけを対応。

④ケアリーバーに対する自立支援事業

●相談事業

目標：2ヶ月に1名程度問い合わせを目標にし、普及活動を行う。

●経営者とケアリーバーの交流会

目標：3ヶ月に1回年4回開催。

●ケアリーバーと関わるイベントを作る。(令和7年7月以降からスタートを想定)

目標：1ヶ月に1回。交流会の開催月は除く。

イベントに関しては、理事会で企画を立て、実行する。

予算は、NEW 必要な物リストなどを活用して、支援者からの支援を求める。

(開催の例)

- ・児童福祉の架け橋事務所にて、一緒に作ろう食事会。
- ・成人式をできなかった子への晴れ着を着て記念撮影会。

⑤ケアリーバーに対する各種相談事業(法律、就労、医療、生活)

目標：2ヶ月に1名程度問い合わせを目標にし、普及活動を行う。

⑥その他、付随する事業

2) 会員数目標

年間目標：正会員 20 名、準会員 12 口、法人会員 40 口。

現状：正会員 15 名、準会員 2 口、法人会員 25 口。

純増目標：正会員 5 名、準会員 10 口、法人会員 15 口。

3) 理事会開催

月 1 回計 12 回開催。

4) 児童福祉の架け橋レター（報告書作成）報告

半期に 1 度発行。

5) その他

- ・助成金などを活用して、採用を希望する子どもたちが企業の紹介動画を見れるように新たなサイトを作る。

活動予算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

NPO法人 児童福祉の架け橋

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	420,000		
準会員受取会費	78,000		
法人会員受取会費	1,625,000	2,123,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	20,000	20,000	
3. 事業収益			
支援者寄附物品収益	600,000		
アフィリエイト収益	180,000		
交流会等会費収入	480,000	1,260,000	
4. その他収益			
受取利息	200		
雑収益	123,000	123,200	
経常収益計			3,526,200
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) その他経費			
支援者寄附物品仕入	296,000		
アフィリエイト原価	120,000		
交流会等実施経費	480,000		
合計	896,000		
売上原価	896,000		
業務委託費	600,000		
諸謝金	10,000		
印刷製本費	42,000		
会議費	10,000		
通信費	10,000		
消耗品費	10,000		
広告宣伝費	24,000		
雑費	72,000		
その他経費計	1,674,000		
事業費計		1,674,000	
2. 管理費			
(1) その他経費			
印刷製本費	24,000		
会議費	24,000		
通信費	72,000		
消耗品費	240,000		
修繕費	84,000		
水道光熱費	36,000		
賃借料	330,000		
保険料	22,000		
雑費	120,000		
その他経費計	952,000		
管理費計		952,000	
経常費用計			2,626,000
当期経常増減額			900,200
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			900,200
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			829,200
前期繰越正味財産額			△ 228,225
次期繰越正味財産額			600,975